

117 No. 15: 健康意識の高い香港の人 - マラソンが誘客に一役 - (平成 30 年 1 月 23 日)

1 月 21 日、香港国際マラソンが開催された。このマラソンはアジア最大級のマラソンイベントであり、世界 50 か国から 7 万人超が参加する。東京マラソン 2017 の参加者が約 3 万 5 千人なので、東京マラソンの約 2 倍の参加者数である。

日本からツアーで参加するランナーも少なくないが、やはり地元香港からの参加が多い。日頃から公園などを走ってトレーニングしている人も多く、香港の人の健康に対する意識は非常に高い。

香港では、いわゆるマラソンだけではなく、高層ビルの階段や、急傾斜の山を登るスカイランニングも人気があり、大きな国際大会も数多く開催されている。

その一つで、昨年 12 月 3 日に開催されたスカイランニングアジア選手権「ランタオ 5 0」のウルトラ部門で、日本勢はメダル 5 個を獲得する大活躍をみせた。男子は金銀銅のメダルを独占した。女子は本県在住の星野由香理（ほしのゆかり）さんが見事、銀メダルを獲得した。

スカイランニングには、三つのカテゴリがあり、2017 スカイランニングアジア選手権は、昨年 9 月の「蔵王スカイランニング」におけるパーティカル、スカイレースの 2 種目と、ランタオ 5 0 のウルトラ、合計 3 種目で競われた。星野さんは 3 種目全てでメダルを獲得するという日本人女子で初めての快挙を成し遂げた。今後ますますの活躍が期待される。

一方、昨年初めて開催された日光 100km ウルトラマラソンは、日光杉並木街道、奥日光、二社一寺、鬼怒川温泉などに加え、江戸ワンダーランド日光江戸村、東武ワールドスクウェアといったテーマパークの中を駆け抜けるユニークで魅力的なコースだったため、2500 人を超えるランナーが集まった。

第 2 回となる今年の大会は 6 月 17 日に開催される。今回は香港の近畿国際旅行社が 2 泊 3 日のツアー商品を新たに造成する。マラソン好きな香港の人に向け、この大会への参加を精力的に呼び掛けている。

参加するランナーには、各エイド（給水や食べ物の提供場所）でのおもてなしはもちろん、コース上の名所旧跡などを楽しみながら走っていただき、翌日は、ぜひ、ゆっくりと観光を楽しんでいただきたい。

なお、日光 100 km ウルトラマラソンは「世界遺産シリーズ」の一つであり、参加者からの寄付金は、日本ユネスコ協会連盟を通じて世界遺産の保護保全に寄与するとのこととなり、大会名と代表者（優勝者）の名前がカンボジアのアンコール遺跡近郊の銘板に刻まれとのこと。なんだか素晴らしいですね。

毛塚 隆弘(けづか たかひろ)

栃木県香港事務所所長。

1993 年県庁入庁。産業政策課、国際課などを経て日本貿易振興機構（ジェトロ）に出向。2017 年 4 月から現職。栃木市出身。



【昨年の日光 100 kmウルトラマラソン】